

⑧ 新型コロナウイルスワクチンの追加接種（3回目）を推進



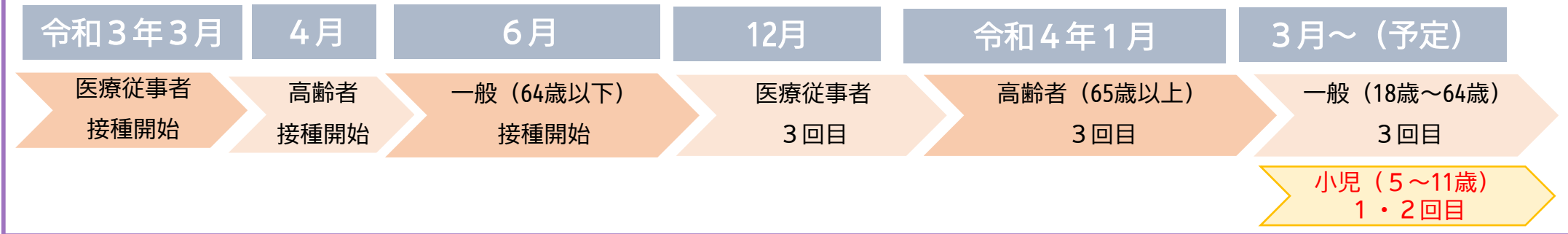
13億9,009万円

～新型コロナウイルスワクチン接種事業～

財源区分：国10/10

2回目のワクチン接種が終了した方のうち、18歳以上の方を対象に、追加接種（3回目）を実施しています。また、ワクチン接種の対象年齢が引き下げられ、5歳から11歳の方も新たに接種の対象となるため、国の方針に従い、3月以降に接種を開始する予定です。

これまでの接種経過と今後の接種スケジュール



予算の概要

| 項目 | 概要 | 予算額 |
|------|------------------------------------|------------|
| 委託料等 | ワクチン接種委託 コールセンター設置 ワクチン配送 など | 12億1,018万円 |
| 負担金 | 予防接種健康被害給付費負担金 | 1億7,991万円 |

円滑な接種に向けて

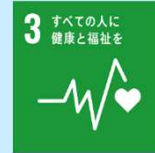
- ・65歳以上の高齢者の方のうち、2回目接種を集団会場で接種した方には、3回目の接種日時と場所をあらかじめ通知し、予約なしで接種可能としています。

- ・接種券を週ごとに順次発送し、接種予約の混雑緩和を図ります。

② 自宅療養者の支援体制と

夜間時の救急体制を充実

～防疫対策事業・新型コロナウイルス対策医療機関支援事業～



3億2,128万円

財源区分：下記のとおり

PCR保険診療検査自己負担分に対する経費や積極的疫学調査（行動歴等調査）などの防疫対策のほか、自宅療養者の健康観察、夜間時の救急医療輪番体制確保など医療機関への支援を実施し、感染拡大防止に向け迅速に対応します。

防疫対策事業費 2億5,889万円

財源：感染症予防事業費国庫負担金 国補助1/2、3/4

新型コロナウイルス感染症対応に係る主な経費

PCR検査

▽保険診療検査負担分
8,000件/月×3ヵ月

1億4,040万円

▽行政検査
800件/月×3ヵ月

3,247万円



入院医療費

▽患者入院医療費
患者数375人分（3ヵ月）

4,875万円

協力医療機関への支援 6,239万円

財源：臨時交付金など

病院・診療所への6つの支援メニュー

- | | |
|---------------------------------------|---------|
| ①行政検査に係る検体採取 1万円/1人 | 2,352万円 |
| ②入院患者の入院日数 1万円/陽性1人1日 | 2,639万円 |
| ③陽性患者発生時の診療所への消毒費用など 5万円/陽性1人 | 555万円 |
| ④陽性者搬送の際の医師等の人件費 医師34,815円/搬送1回 など | 18万円 |
| ⑤電話による健康観察 3千円/患者1人1日 | 580万円 |
| ⑥患者受入のため輪番体制 118,400円/1日 | 95万円 |

新 感染症対策専門看護師を育成支援



～新興感染症対策体制整備事業～

財源区分：臨時交付金

新型コロナウイルス感染症をはじめとした新興感染症に係る医療機関の体制整備を支援するため、県の施策と連動し、感染管理認定看護師（ICN：Infection Control Nurse）の育成に係る費用を補助するとともに、市と医療機関相互の連携と情報共有を図るため、ICNネットワーク会議を開催します。

感染管理認定看護師育成支援 400万円

■感染管理認定看護師（ICN）とは
日本看護協会が認定する教育機関で教育を受け、試験に合格した院内感染対策の専門的知識を有する看護師



※現在、市内病院に7名在籍

■予算額 400万円（上限額200万円×2名分）

※県事業とは別枠で実施

■支援内容

公益社団法人日本看護協会が認める専門課程の受講に係る入学検査料、授業料、実習料などを支援

■補助対象医療機関

市内の救急告示病院等二次救急輪番病院

ICNネットワーク会議 30万円

■参加者 感染管理認定看護師等8名

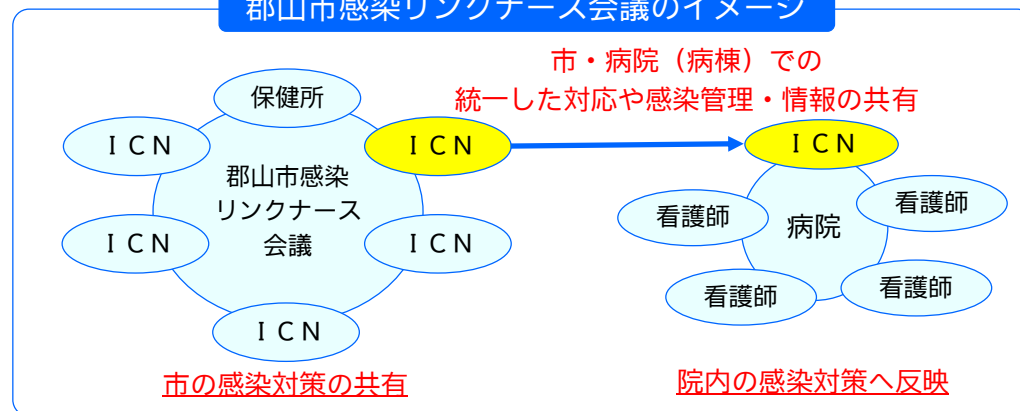
■開催回数 年3回

■活動内容

- ❖保健所とICNの協働体制構築、病院内の情報共有など
- ❖保健所と病院での教育、研修など
- ❖診療所等のサーベイランス（感染対策）企画など



郡山市感染リンクナース会議のイメージ



新 コロナ禍における米価下落対策 米生産農家の経営安定化へ向けて

～水田農業対策事業・稲作農業確立対策事業の一部～



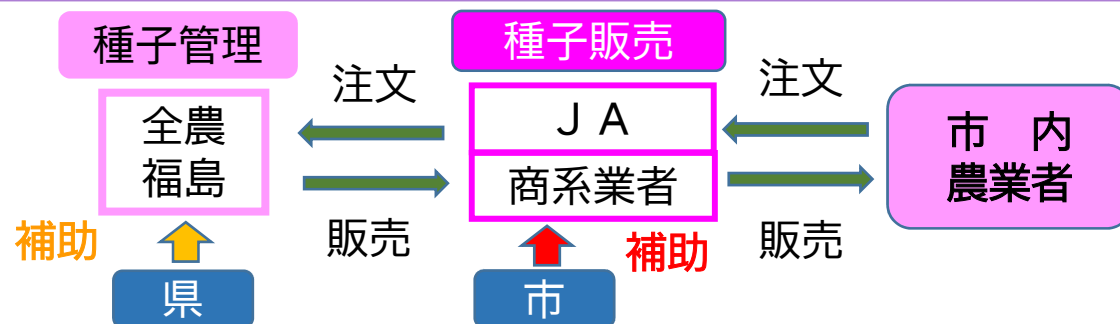
1,591万円

財源区分：臨時交付金

新型コロナウイルスの影響による業務用米等の需要低下・在庫過多による米価下落対策として、米生産農家の経営安定化へ向け複合的・多角的な支援を行います。

新 「水稻種子」購入代金の支援 ～水稻生産緊急支援事業補助金～ 1,370万円

- ◆要件 令和4年産米生産を行う市内農業者等
- ◆補助額 1kgあたり種子基準単価の1/10以内
- ◆取組計画 種子購入農家 約6,000人
種子購入量 228,400kg



新 大豆の大規模取組みへの転換推進 180万円 ～農業法人連絡会との連携推進～

- ◆要件 水田に3ha以上の大豆を作付けし、かつ1ha以上の団地化栽培に取り組む市内農業者、団体等
- ◆補助額 10aあたり 3,000円以内
- ◆取組計画 60ha



【出典：農林水産省「大豆をめぐる事情」】

新 輸出用米への取組拡大支援 41万円

- ◆要件 輸出用として主食用米の栽培に取り組む市内農業者、団体等
- ◆補助額 10aあたり 10,000円以内
- ◆取組計画 4ha



(農業政策課・園芸畜産振興課)

② 小中学校における 新型コロナウイルス感染症対策

～小学校スクールバス運行事業の一部・

小・中学校給食に要する経費の一部・小・中学校保健に要する経費の一部～

財源区分：下記のとおり



2億9,130万円

スクールバスの増便やトイレ清掃の専門業者への委託、給食費補助による保護者負担の軽減等の新型コロナウイルス感染症対策を第1学期も継続して実施し、児童生徒が安心して学べる教育環境の整備に努めます。

スクールバスの増便

1,563万円（財源：臨時交付金）

3密解消のため、スクールバス等の増便を令和2年度及び3年度に続き令和4年度第1学期も継続して実施



専門業者による学校トイレの清掃

3,987万円（財源：単独）

感染リスク低減と教職員の働き方改革推進のため、学校トイレの清掃業務委託を令和2年度及び3年度に続き令和4年度第1学期も継続して実施

コロナ禍における学校給食費補助

2億3,580万円（財源：臨時交付金）

コロナ禍における保護者負担軽減のため、給食費の2分の1相当額の支援を令和2年度及び3年度に引き続き、令和4年度第1学期も継続して実施

◆期間：令和4年度第1学期

◆軽減額：小学校
10,000円
中学校
12,000円



⑧ 更なる市役所DXの推進



2,956万円

～デジタルファースト推進事業・電子入札に要する経費 等～

財源区分：その他

デジタル田園都市国家構想を踏まえ、行政手続きのオンライン化、キャッシュレス化によるカウンターレスをはじめ、「原則、電子入札」を見据えた対象業務の拡大など、市役所DXの更なる推進による5レス化を進めます。

⑧ オンライン申請とキャッシュレス化の推進 312万円

○行政手続きのオンライン化の推進 279万円
2021年度に導入した行政手続きのスマホ化の利用促進を図るとともに、オンライン決済の導入を進めます。



○クレジット等決済による納付対象科目の追加 33万円

2021年度に市税において導入したオンラインでのクレジットカード・インターネットバンキング納付決済について、対象科目を追加し、カウンターレス化・キャッシュレス化を推進します。



【追加科目】

保育料、市営住宅使用料・駐車料、介護保険料、後期高齢者医療保険料

⑨ プログラミング不要でかんたんアプリ作成 396万円

○アプリ開発ツールの導入

職員によるアプリ開発に取り組みます。



⑧ 電子入札の対象拡大 2,248万円

「新たな日常」の実現に向け、デジタル技術の活用により「原則、電子入札」の環境整備を進め、DX・5レスの推進と行政事務の効率化・民間事業者の利便性の向上を図ります。

【公契約電子入札ロードマップ】

| 区分 | 年度 | ～2020年度 (～R2) | 2021年度 (R3) | 2022年度 (R4) | 2023年度～ (R5～) |
|----------|----|--------------------------------|----------------|----------------|------------------|
| 工事 | | 2019年度から100%電子入札 | | | 2023年度から原則電子入札 |
| 測量設計 | | | | | |
| 物品 | | 2020年度から環境整備を図りながら、段階的に電子入札へ移行 | | | |
| 建築物等維持管理 | | | | | |
| その他の業務委託 | | | | | |



516万円

(富田地区等)
財源区分：単独

行政センター窓口のDX化による ワンストップサービスの推進

～ICTを活用した働き方改革推進事業費の一部・行政センター管理事務費～

行政センターのDX化を推進するため、タブレットを活用し、全ての行政センター窓口と本庁窓口とのコミュニケーション機能を充実させるとともに、行政センターのモデルルームとして富田行政センターのフリーアドレス化を進めます。

行政センター窓口と本庁との コミュニケーション機能の充実 257万円

行政センターに来られた市民の皆さんと本庁の担当職員とをつなぐコミュニケーション機能として、新たに行政センター窓口へタブレット等を配置し、疑問や要望へ迅速に対応できる体制を確保します。

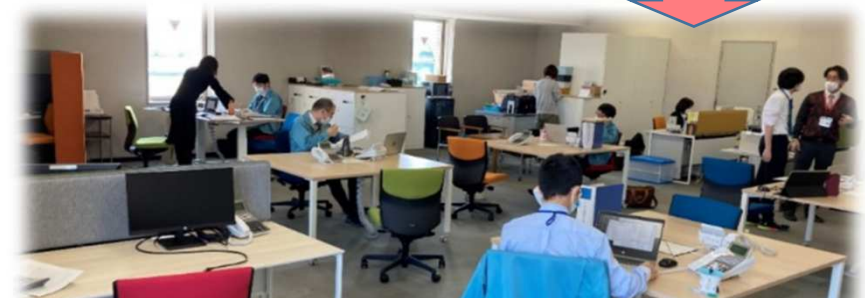


富田行政センターのフリーアドレス化 259万円

執務スペースの効率的な配置・活用により、事務効率の改善と迅速な窓口対応など、市民サービスの向上を図るため、窓口スペースの狭隘な富田行政センターのフリーアドレス化を行います。



【現在の富田行政センター】



【フリーアドレス化のイメージ】



237万円

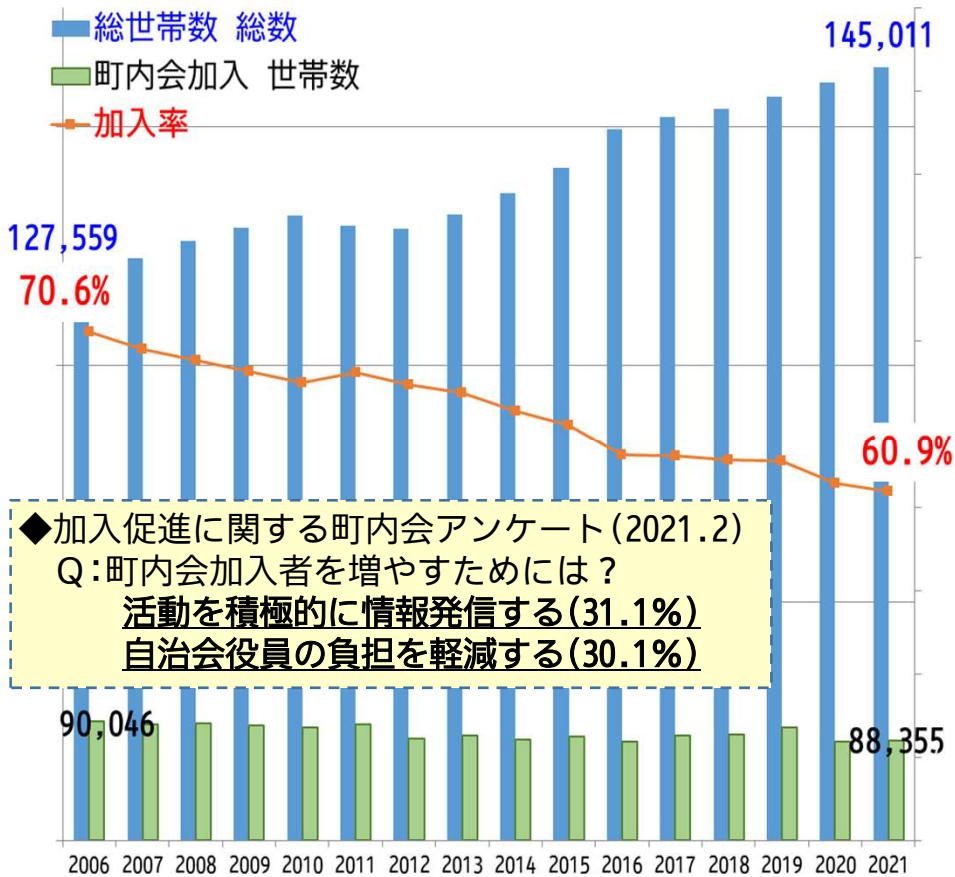
財源区分：臨時交付金

① 町内会DXの推進に向けた コミュニケーションツールアプリの試行的導入

～町内会DX推進事業～

町内会におけるコミュニケーションツールとして電子回覧板等のスマートフォン等専用アプリを試行的に導入し、新しい生活様式に対応した町内会DXの推進を図ります。

町内会加入率・加入世帯等の推移等



◆加入促進に関する町内会アンケート(2021.2)
Q:町内会加入者を増やすためには?
活動を積極的に情報発信する(31.1%)
自治会役員の負担を軽減する(30.1%)

町内会へのコミュニケーションアプリの試行的導入

- ◆事業内容
 - 市内12町内会によるアプリの試行的導入
 - 市がアプリの導入費・試行期間中の使用料を負担

◆活用イメージ



- ◆期待される効果
 - 町内会における情報共有の迅速化・ペーパーレス化
 - 町内会役員の負担軽減
 - DX・コロナ対策等新しい生活様式への対応
 - 気候変動による災害時の自助・共助の体制強化



財源区分：単独

新 デジタル技術を用いた文化財等の公開

～指定文化財保護事業の一部・歴史資料保存整備事業の一部～

開成館の被災状況及び安積開拓の展示資料をデジタル技術を用いて公開するためコンテンツを作成します。また、歴史資料の適切な保存・管理を図るため、歴史資料のデジタル化を推進します。

開成館 3Dビューワ等作成

○実施内容
安積疏水通水140周年となる令和4年度の公開に向け、開成館等の3D計測を実施し、3Dビューワ、動画コンテンツを作成



○事業費 191万円

歴史資料のデジタル化


○実施内容
市制施行100周年となる令和6年度の公開に向け、紙目録のデータ化、歴史資料の撮影及びデータ化を実施



古文書史料

○事業費 1,132万円

スケジュール

| 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|--|-------------------------|--|---------------------|
| | | ● 開成館 | 再開 |
| 3Dビューワ等作成 ・3D計測 ・3Dビューワ 動画コンテンツ作成 | 3Dビューワ 動画コンテンツ 公開 | ・3D計測 ・VRコンテンツ 企画・作成 | VRコンテンツ 公開 |
| ※3D計測データは、メタバースにも活用可能 | |  | |
| | | ● (仮称)歴史情報・公文書館 開館 | |
| 歴史資料のデジタル化 ・紙目録、歴史資料の撮影、データ化 ・資料の調査、分類、台帳、目録データの作成 | | | デジタルアーカイブ等 による公開 |

④ アグリテック推進・農福商工連携等による次世代型農業の創造



4,492万円

～豊かな地域農業を担う農家育成事業・農福連携推進事業・農商工連携推進事業の一部～ 財源区分：補助 国1/2等

2025年の超高齢化社会による労働力不足等に備え、新規就農者の確保や就農後の経営力強化に資するため、従来の農地集積・集約化や農業法人化の促進に加え、農業DX・農福商工連携の推進を図り、次世代型農業の実現を目指します。

⑤ 農業DX（アグリテック）の推進 235万円

アグリテック技術を活用した農作業の省力化やスマホ活用による作業の効率化等により、生産性向上・経営改善による地域農業の活性化を推進

自動操舵機能付田植機



【スマート機械等の導入支援】

- 農作業の省力化・生産性の向上
- ICTによる作業の見える化

⑥ 農業経営力の強化 3,783万円

農業後継者の育成や経営力強化に向け、新規就農希望者への情報発信や研修等のほか、就農後の経営改善支援等を行います。



【就農相談の様子】

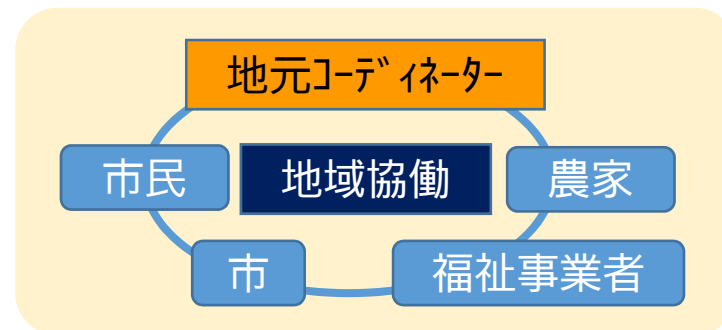
- 農業参入、就農・移住の促進
- 新規就農者等への支援
- 農業法人化の推進

⑦ 農福商工連携の推進 474万円

「こおりやま農福商工連携企業・団体が1つ（ウェブサイト）」によりオンライン活用型の連携・マッチングを推進します。



農業の労働力確保と障がい者の活躍の場の拡大を図るため、地域全体で農福連携を推進します。





財源区分：単独

〔拡〕中央図書館の電子書籍等の導入拡大

～奉仕活動事業の一部～

令和元年度から導入している電子書籍を充実させるとともに、新たに電子雑誌を導入し、新しい生活様式に対応した読書環境の更なるDX化を推進します。

導入実績等

| | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度予定 | 合計 |
|---------|-------------|--------|---------------|---------|--------|
| 〔拡〕電子書籍 | 777冊 | 1,464冊 | 2,764冊 | 1,300冊 | 6,305冊 |
| 貸出実績 | (10月～) 913冊 | 2,476冊 | (～12月) 5,294冊 | — | — |
| 〔新〕電子雑誌 | — | — | — | 100誌以上 | 100誌以上 |

ここが便利！！

◆24時間対応

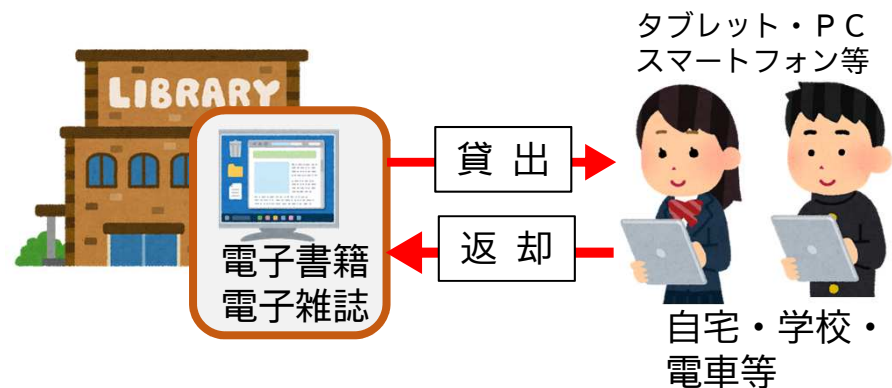
図書館の開館日、開館時間を気にせずいつでも貸出・返却・閲覧ができる。

◆来館が不要

子育て中の方や最寄りの図書館が遠い方など、来館が難しい方も自宅から簡単に利用できる。

◆充実の機能

音声読み上げ機能や文字サイズの拡大機能など、電子書籍ならではの機能で視覚障がい者や高齢者も利用しやすい。





新 排水樋門の遠隔操作化

～排水樋門遠隔監視操作化事業<下水道事業会計>～

財源区分：補助 国1/2・企業債等

浸水被害の軽減と排水樋門を開閉する操作員の安全確保を図るため、遠隔監視操作化を進めます。

実施設計委託

○遠方監視設備全体の設計

○樋門設計

- ・五輪下樋門
- ・新堀川樋門
- ・6号樋門



スケジュール

| 令和3(2021)年度 | 令和4(2022)年度 | 令和5(2023)年度 | 令和6(2024)年度 |
|------------------------------|-----------------------------|-------------|-------------|
| 雨水排水ゲート遠隔操作化に伴う基礎調査・基本検討業務委託 | 実施設計委託 ・遠方監視設備 ・樋門3箇所 | 各樋門の実実施設計委託 | 工事請負契約 |

